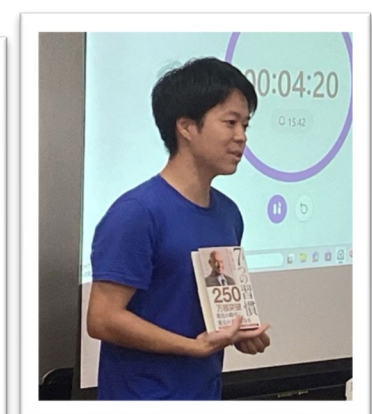
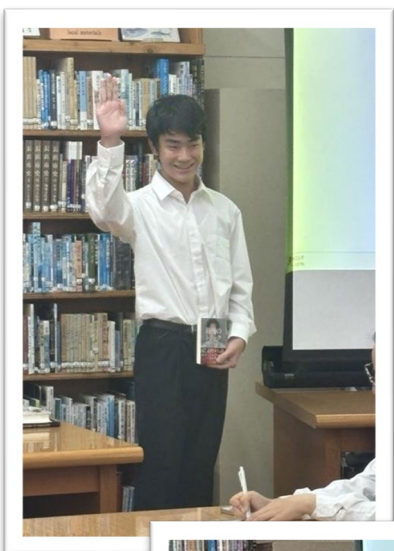


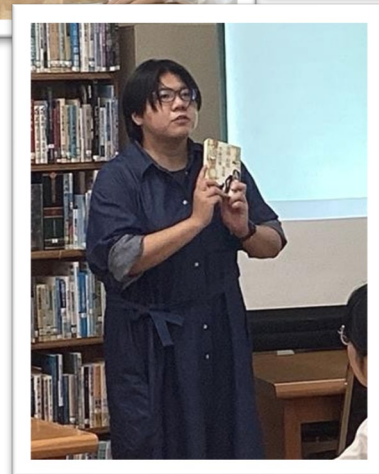
虎姫高校読書週間 2025.9.22~2025.10.3

図書委員によるビブリオバトルは、今年度で3回目になります。今年度は、先生4人と、2年生1人がバトラーとして出場してくれました。観戦者とのディスカッションも活発に行われ、和気あいあいとした楽しいビブリオバトルになりました。司会進行、タイマーなどは、図書委員の企画係が行いました。見事チャンプ本に輝いたのは、唯一の生徒バトラー・関本さん(2年生)が紹介してくれた『最後のトリック』 深水黎一郎:著(河出書房新社)でした!

図書委員会主催
ビブリオバトル 2025
9/22 放課後



出場者と図書委員で記念撮影。出場者の皆さんには、委員が作ったブックカバーとしおりを、お礼に差し上げました。



当日紹介された本

大友陸人先生の紹介本

『完訳7つの習慣』スティーブン・R・コヴィー:著(キグベア出版)

古市裕貴先生の紹介本

『C線上のアリア』湊かなえ:著(朝日新聞出版)

田中鈴夏先生の紹介本

『黒猫の刹那あるいは卒論指導』森晶麿:著(早川書房)

関本雅也さん(2年生)の紹介本

★『最後のトリック』深水黎一郎:著(河出書房新社)

吉川典輝先生の紹介本

『成瀬は天下を取りにいく』宮島未奈:著(新潮社)



吹奏楽部 アンサンブルコンサート 9/29 放課後

昨年度に引き続き、吹奏楽部のアンサンブルコンサートを、図書館で開催しました！今年度は「昭和100年」に因んで、「昭和」の歌謡曲やアニメソングを中心に、演奏してもらいました。

図書館でも、「昭和」をテーマにした特集展示を行っており、コンサート当日は各テーブルにそれらの本を数冊ずつ置いて、耳と目で「昭和」を体感できるコンサートになるよう、工夫しました。今年もたくさんの人が鑑賞に来てくれ、大いに盛り上がりました！



特集展示「昭和ってどんな時代？」



当日の演目は、以下のとおりです。

- ♪ 「青い珊瑚礁」(フルート)
- ♪ 「やさしさに包まれたなら」(クラリネット)
- ♪ 「YOUNG MAN」(金管)
- ♪ 「上を向いて歩こう」(金管)
- ♪ 「宇宙戦艦ヤマト」(サクソ)
- ♪ 「ジブリセレクションvol.2」(打楽器)



図書委員が処方しました！ “よみぐすり”



図書委員会では毎年、本を袋の中に入れ、何の本か分からない状態で借りてもらう「覆面貸出」を行っています。図書館を出るまで、何の本を借りたのか分からないというドキドキ感が得られて、利用者からも好評です。今年度は「よみぐすり」と称して、本を薬に、封筒を薬袋に見立てて展示しました。全学年の図書委員で取り組みました。



薬袋には、「用法」として「1日〇分 〇日間」で読み切れるか、また読んで得られる「効能」などが書かれています。「備考」欄には、本から印象に残った文章を抜き出してもらいました。展示後は答え合わせもかねて、「お薬手帳」を作成する予定です。

＋内服薬(よみぐすり)

＋用法 1日_10_分 ×_10_日分

＋効能

- ワクワクする気持ちができます。
- 豆知識を得られます。
- 都会の冒険が見られます。

＋備考

「だって、冒険のはじまりには、こんな三日月の夜こそふさわしいと思わないかい？」

※用法・容量を守らずに読んでも問題ありません。

※効能には個人差があります。



感覚だけで重さを当てよう “グラムチャレンジ”

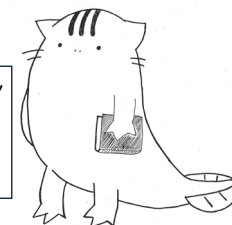
今年度初めての企画、グラムチャレンジ。ぴったり400グラムの本を見本に、手の感覚だけで、5冊並んだ本の中から〇〇グラムの本を当てよう、という企画です。

正解者には、虎高図書館オリジナルキャラクター「トラサン」のブックカバーか葉をプレゼント。何度でもチャレンジできるように、読書期間中、図書委員が数日おきに本を入れ替えました！



雑誌バックナンバー 頒布会 10/3 昼休み

虎高図書館オリジナルキャラクター「トラサン」のブックカバーは大好評！



読書週間最終日には、保存期間の切れた雑誌のバックナンバーを、自由に持って帰れる「雑誌バックナンバー頒布会」を開催しました。お目当ての雑誌がある人は、お弁当を食べるより先に駆け込んで来ます。